

今月 18 日(水)、中東各国から日本の初等教育のシステムや学校運営改善を学びに来た研修員 7 名が、石川県での研修の成果を発表します。

(独)国際協力機構(JICA)北陸センターは、金沢学院大学と協力し、8月28日から9月18日までの日程で、中東各国から7名の研修員を招聘し、「中東における基礎教育拡充のための教育行財政と学校運営の改善」コースの研修を実施してきました。

研修員は来日後、自らが抱える教育に関する課題を明らかにし、以来、日本の教育制度や県や市の教育委員会のかかわり、どのように教員が養成されているのかを学び、金沢市内や小松市内の学校を訪問するなどして日本の教育現場も体験しました。また、終盤には広島へも訪問し、平和についての理解を深めました。

その研修員が、日本での学び、経験を基に最初に設定した自国の課題について、帰国後どのようにしてかかわっていくのかをとりまとめ発表を行います。

当日は以下の通り実施いたしますので、取材いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

【成果発表会】

日時：2019年9月18日(水) 10:00-14:00
場所：金沢学院大学 4号館2階 420講義室
※アラビア語/日本語の通訳を入れて行います。

【閉講式】

日時：2019年9月18日(水) 15:00-15:30
場所：金沢学院大学 4号館2階 420講義室

当機構は、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成のために力を入れて取り組んでおり、本案件は、SDGs 目標4の“質の高い教育をみんなに”を主な目標に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



以上

【本件に関する問い合わせ先】

(独) 国際協力機構北陸センター (JICA北陸) 担当: 藤井
TEL 076-233-5931 e-mail: Fujii.satoshi@jica.go.jp